

2018年度

道央東部会研修会競技

札幌北広島ゴルフ倶楽部（南コース）

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 使用クラブの規格

『ゴルフ規則付 1(B) 1a 適合ドライバーヘッドリスト』を適用する。（ゴルフ規則 176p 参照）

3. 使用球の規格

『ゴルフ規則付 1(B) 1b 公認球リスト』を適用する。（ゴルフ規則 177p 参照）

4. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 1(B) 5b』を適用する。（ゴルフ規則 181p 参照）

5. スコアカードの提出

本競技においてはエリア方式を採用する。

6. 競技終了時点

本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

ローカル・ルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。
3. 修理地は青杭または白線をもってその限界で標示する。
4. 排水溝、排水蓋、切株、金網、樹木の支柱、ヤード杭、カート道路は動かさない障害物とし、無罰で1クラブレングス以内にプレースすることができる。
5. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされた場合、規則 18-2 と規則 20-1 は以下の通りに修正される。プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやパートナー、相手またはそのいずれかのキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーは規則 18-2 や規則 20-1 に規定されている通りにリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注：パッティンググリーン上のプレーヤーの球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースされることになる。

注 意 事 項.

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、競技用カード交付場所付近に掲示して告示する。
2. パー3のホールに限り、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組のプレーヤー全員がティーイングランドまで来ている場合、パッティンググリーン上にある球の位置をマークして全て拾い上げ、後続組プレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続の組にティーイングランドからプレーさせること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないよう注意すること。

競技委員長 小笠原敦子